

百勝繚乱 勝ち負け以外に得たものも…

篠中 2024 スポーツフェスタでは晴天の下、皆さんの熱戦が繰り広げられました。1年生は入学して初めての大きな学校行事に、各学級で目標を決めて取り組みました。2年生からは昨年度の経験をもとに、より充実したスポーツフェスタにしたいという意気込みが伝わってきました。3年生の競技する姿を見ていると、過去2回のスポーツフェスタでの様子が思い出され、体だけでなく心も成長したのだと感心しました。

どの学年も「1位になりたい」「勝ちたい」というような勝負へのこだわりを抱きつつも、結果的には順位にこだわらず互いの健闘をたたえあっていました。その姿は見ていてすがすがしいものでした。保護者の皆さん、地域の皆さんからも大きな声援をいただき、それぞれに得るものがあった大会だと思います。



篠中だより

北九州市立篠崎中学校
校長室通信
第2号
校長 安部朋恵

第1回定期考査について

6月6日(木)

学年により時間割が異なります

(1・2年) 1 国語 2 数学 3 英語

(3年) 1 国語 2 英語 3 数学

6月7日(金)

全学年共通の時間割です

1 社会 2 理科 (3 防災訓練)

※ 2日間とも給食は実施します

保護者・地域の皆様へ

「生活のきまり(校則)の見直し」を
継続的に行ってまいります

篠崎中学校では、子どもたちが学校生活を快適に過ごせるように、生活のきまりの見直しを行ってきました。今年度も生徒総会に向けた取組の中で、生活のきまりについて話し合います。以前のように、生徒総会で多数決をして単純に決める見直しの方法を改め、「子どもたち自身が決まりの根拠や影響を考え、身近な課題を自ら解決しようとする姿勢を養う」という教育的な意義をもたせて生活のきまりの見直しを行おうと考えています。そのため生徒一人一人がきまりについて考え、皆で議論する時間を設定します。

保護者の皆様にも子どもたちから上がった見直し案についてご意見をうかがうために、アンケート調査を行う予定です。その節には、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

「教員スタディウィーク」実施中

タブレットをはじめとする ICT 機器の活用や話し合い活動の実施など、子どもたちの学び方が変わってきました。教える側にも指導方法の研究が求められています。篠崎中学校では、「主体的に学ぶ生徒の育成」をテーマに授業研究を行っています。今週と来週は「教員スタディウィーク」と銘打って教員が互いの授業を参観し、それぞれが持つ授業スキルを学びあおうという取組を行います。

